



アドレスホールドタイマーのサポート

- [機能の概要と変更履歴 \(1 ページ\)](#)
- [機能説明 \(2 ページ\)](#)
- [アップグレードおよびダウングレードプロセス \(2 ページ\)](#)
- [アドレスホールドタイマーの設定 \(2 ページ\)](#)
- [モニタリングおよびトラブルシューティング \(3 ページ\)](#)

機能の概要と変更履歴

要約データ

該当製品または機能エリア	P-GW
該当プラットフォーム	• ASR 5500 • VPC-DI • VPC-SI
機能のデフォルト	無効：設定が必要
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	• <i>P-GW Administration Guide</i> • <i>Command Line Interface Reference</i>

マニュアルの変更履歴

改訂の詳細	リリース
P-GW は、IPv6 のアドレスホールドタイマーの設定をサポートしています。	21.28.m14

機能説明

P-GW では、IPv4 の **address-hold-timer** パラメータが有効になっているときにアクティブなサブスクライバが切断されると、IP アドレスは保留状態になるか、まだ使用中と見なされます。この IP アドレスは、**address-hold-timer** の期限が切れるまで、リリース状態に戻りません。

そのため、指定された時間（秒単位）内に再接続したサブスクライバは、IP プールから同じ IP アドレスを取得できます。

このリリースのアドレスホールドタイマー機能では、CLI 設定による IPv6 プールがサポートされます。

show CLI 設定コマンドを使用して、次の情報を表示できます。

- USED、HOLD、FREE、RELEASE 状態のアドレスと、アドレスのリスト。
- アドレスホールドタイマーの状態を含むビジーアウト状態。
- 各状態の IP アドレスの累積数。

アップグレードおよびダウングレードプロセス

アドレスホールドタイマー CLI が設定されている場合、アップグレードの後、この機能は IPv6 プールに対して機能します。

IPv6 のアドレスホールドタイマー（AHT）を有効にしている場合、IPv6 の AHT がサポートされていないダウングレードの後、完全な IPv6 プール設定は無視されます。ダウングレード手順の前に、IPv6 のアドレスホールドタイマーが設定から削除されていることを確認してください。

アドレスホールドタイマーの設定

IPv6 アドレスホールドタイマーを有効にするには、次の設定例を使用します。

```
configure
context context_name
[ no ] ipv6 pool pool_name prefix ip_address/len public priority
address-hold-timer address_hold_timer_value
end
```

注：

- **ipv6 pool pool_name prefix ip_address/len public priority address-hold-timer address_hold_timer_value** : IPv6 プールのアドレスホールドタイマーのサポートを有効にします。

address-hold-timer が有効な場合に、アクティブなサブスクライバが切断されると、IP アドレスは保持されているか、まだ使用中と見なされ、**address-hold-timer** が期限切れになるまで空き状態に戻りません。そのため、指定された時間（秒単位）内に再接続したサブスクライバは、IP プールから同じ IP アドレスを取得できます。

例：`Ipv6 pool PUBLIC1V6 prefix 5001::aaaa/48 public 0 address-hold-timer 120`



(注)

- **address-hold-timer** の値は、さまざまなキーワードや IPv6 プールで設定できます。ただし、アドレスホールドタイマーは、設定された最新の **address-hold-timer** の値を使用して設定されます。
- **address-hold-timer** の値は秒単位で設定されます。値 0 は、アドレスホールドタイマーが無効であることを意味します。
- P-GW では、アドレスホールドタイマー（AHT）のオンザフライ変更はサポートされていません。AHT が設定されている場合、進行中のコールは保留状態に移行しません。AHT が設定された後にコールが接続されると、IP は保留状態に移行します。

オンザフライ アドレス ホールド タイマー（AHT）は、IPv4 プールと IPv6 プールで同様に動作します。

- **no** : 特定のプールに設定されているアドレスホールドタイマーを削除します。例：`no ipv6 pool PUBLIC1V6 address-hold-timer`

モニタリングおよびトラブルシューティング

この項では、アドレスホールドタイマー機能のサポートに使用できる CLI コマンドに関する情報を提供します。

コマンドや出力の表示

この項では、この機能のサポートにおける `show` コマンドまたはその出力について説明します。

`show ipv6 pool pool_name`

`show ipv6 pool pool_name PUBLIC1V6 { free | used | release | hold | limit | wide }` コマンドの出力が変更され、アドレスホールドタイマー CLI 統計が表示されるようになります。次に例を示します。

```
show ipv6 pool pool-name PUBLIC1V6
Pool Name:      PUBLIC1V6
Group Name:
Pool Type:      Public      Priority: 0
```

show ipv6 pool pool_name

```

Pool Id:          2001          Vrf: n/a
Pool Status:      Good
Start Prefix:     5001::/64
End Prefix:       5001:0:0:ffff::/64
  Addr-Hold-Timer: 100
    Total Prefix:  65536          Used Prefix: 0          Free Prefix: 65533          On-Hold
Prefix: 1          Released Prefix: 2
  Pool Address Type: Normal
Configured Prefix: 5001::aaaa/48
User-Plane ID    : N/A
Virtual-FE ID    : N/A
  Nexthop Forwarding Address: Disabled
  Network Reachability Detection Server: Disabled
  Suppress-Switchover-ADVS: Disabled
  Allow-Static-Allocation: Disabled
  Duplicate-Addr-Detection: Disabled
  Send-Pilot-Packet: Enabled
  Advertise-if-used: Disabled
  Addr-Hold-Timer-IPv6: 202          Group Available Threshold:
Disabled Clear: Disabled
  Pool-Free Threshold: Disabled      Clear: Disabled
  Pool-Used Threshold: Disabled      Clear: Disabled
  cip-local-pool-used Threshold: Disabled      Clear: Disabled
  cip-local-pool-in-use-addr Threshold: Disabled      Clear: Disabled

```

それぞれの説明は次のとおりです。

- **used** : 使用済み状態のアドレスは、接続されたサブスクリバによって現在使用されているアドレスです。
- **hold** : ホールド状態のアドレスは、最近プールからリリースされたものの、**アドレスホールドタイマー**がまだ期限切れになっていないアドレスです。
- **free** : 空き状態のアドレスは、サブスクリバによって現在使用されていないアドレスであり、このアドレスの以前のユーザーから保存された NAI および IMSI データを持ちません。
- **release** : リリース済み状態のアドレスは、プールからリリースされているアドレスであり、このアドレスのアドレスホールドタイマーは期限切れになっています。このアドレスは、以前のサブスクリバに関して保存された NAI および IMSI データを持ちます。
- **limit** : 制限値が指定されていない場合、制限状態のアドレスについては、デフォルトの 100 個の IP アドレス情報が表示されます。
- **wide** : ワイド状態のアドレスは、80 列以上の書式になる可能性がある情報を表示するアドレスです。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。